

教 科	美術	学 年	1 年	時間数	1.3 / 週
使用教科書 副 教 材	<ul style="list-style-type: none"> ・美術1 美術との出会い（日本文教出版） ・美術 表現と鑑賞－栃木県版（開隆堂） 				
学習の目標					
<p>(1) 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。</p> <p>(2) 対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。</p> <p>(3) 自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。</p> <p>【題材の目標】</p> <p>1. 図学と色彩理論</p> <p>(1) 透視図法と空気遠近法を理解する</p> <p>(2) 明暗差による立体表現を理解する</p> <p>(3) 色彩の基本と仕組みを学ぶ</p> <p>2. 細密描写「枯葉」</p> <p>(1) 葉を良く観察し、形や色彩、質感などの工夫をする</p> <p>(2) 光と影の関係をとらえ、立体表現を習得する</p> <p>(3) 鉛筆や消しゴムなどの画材の特徴を十分に生かし表現する</p> <p>3. 抽象表現「コラージュによる自画像」</p> <p>(1) 自己の感情を単純形態の組み合わせで表現する</p> <p>(2) アクリルガッシュに慣れるとともに重ね塗りで美しい配色を目指す</p> <p>(3) 明度差を用いた立体表現を習熟する</p> <p>(4) 批評会をとおして鑑賞し、他者の考え方や表現方法を深める</p> <p>4. グラフィックデザイン「特定の相手を対象とした地図」</p> <p>(1) デザインの基本を理解する</p> <p>(2) 対象相手の特徴を分析し対策を考える</p> <p>(3) 最適な表現手段を選択できるようにする</p> <p>(4) 批評会をとおして鑑賞し、他者の考え方や表現方法を深める</p> <p>5. 発想トレーニング「新しい生物を考える」</p> <p>(1) 生物の進化と退化による形態の変化を理解し、柔軟な発想力を養う</p> <p>(2) 様々な条件設定から、形態、色、質感、骨格、関節など作品に説得力をもたせる</p> <p>(3) コンセプトの重要性を理解する</p> <p>6. 作品鑑賞と作家紹介</p> <p>(1) 教科書と副教材を用いて美術の幅広さを学ぶ</p> <p>(2) アートとデザインの違いを理解する</p> <p>(3) 作品がコンセプトに沿って制作されていることを理解する</p>					

評価基準		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
感性や想像力を働かせて、美術作品などから良さや美しさなどを感じ取ったり、美術文化を理解している。感性や造形感覚などを働かせて、表現の技能を身につけている。	造形的なよさや美しさを味わい、表現や鑑賞の学習に取り組み、発想豊かに構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。
評価の仕方	<ul style="list-style-type: none"> ・課題への取り組みと内容 ・提出期限の厳守 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業内での活動や発言・態度 ・定期試験の点数

課題	単元		各月における進捗予定													
			1学期				2学期				3学期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
図学と色彩理論	1	ガイダンス・美術用具について	●													
	2	ワークシート1-透視図法の学習(一点透視図法)	●													
	3	ワークシート2-透視図法の学習(二・三点透視図法)	●													
	4	ワークシート3-基本形態の立体表現		●												
抽象表現「コラージュ」による自画像	1	自己を見つめる・エスキース		●												
	2	絵具の特徴			●											
	3	素材制作(塗り重ねて3つの明暗)			●	●										
	4	背景制作(塗り重ねて)				●										
	5	仕上げ(素材をカットして背景にコラージュ)					●	●								
	6	調整・公募展出品準備						●	●							
	7	批評会									●					
細密描写「葉」	1	観察									●					
	2	制作										●				
	3	批評会											●			
図「イン」をデザインの対象とした地	1	デザインとは(プロダクトとグラフィック)												●		
	2	アイデア(対象人物の特徴分析・対策・表現方法へ)												●		
	3	作品制作												●	●	
	4	批評会													●	
発想「生物を新しい」	1	生物の進化と退化・アイデア(設定条件と生物)													●	
	2	作品制作													●	●
	3	批評会														●
定期試験						●							●			●